

2022～23北海道ユースレース リーダーズビブの取り扱いについて

今シーズン、北海道ユースレースにおいて、選手のモチベーション向上と大会を盛り上げる目的でリーダーズビブ（ゴールドゼッケン）を作成しました。着用基準を以下の通り定めるので、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

【着用基準】

- ① 着用はK2男女、K1（小学5～6年）男女を基本とする。ただし、キッズ組も併催する競技会においては、キッズⅡ（小学3～4年）においても2日間開催される場合、1日目の優勝者が2日目の競技会に着用できる。
- ② 着用する選手は、直前の大会の同種目における優勝者とし、該当者が参加していない場合は着用しない。（キッズ組は①のとおり）
- ③ 2月4日（土）、5日（日）のぬかびら源泉郷ユースSG大会については、4日（土）の優勝者が5日（日）のレースにおいて着用する。
- ④ 2月18日（土）、19日（日）の旭川ユースSG競技大会においては、K2カテゴリーは全日本ジュニアスキー選手権、全国選抜ユーススキー大会であるため、K1カテゴリーのみ本基準を適用し着用する。
- ⑤ いずれの場合においても、開催地及び競技会ジュリーメンバーが着用について許可した場合に使用する。
- ⑥ 北海道ユースレース最終戦である3月12日（日）のTHE 13th HEAD CUP（三笠ユース）終了後、北海道ユースポイントの総合チャンピオンに寄贈する。